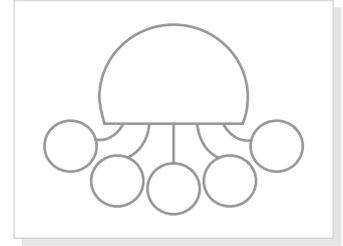


クラゲチャート

目的のために使うスキルと思考ツール

- 問題を見つけるために理由付ける
- 「クラゲチャート」を使うと…



使い方

いくつかの視点でものごとを比べると、それぞれの視点で、違うところや似ているところが見つかります。そこから「どうしてちがうんだろう？」や「どうしてみんなにているんだろう？」など、たくさんの問題（ふしぎ）が見つけやすくなります。

理由のあるふしぎをたくさん見つけるために、クラゲチャートを使うときは、次のようにしましょう。

1. 比べる視点を複数見つけて、それぞれをクラゲの別々の足に整理し、視点ごとに比較した写真などを貼ります。
2. 視点ごとに比べて、違うこと、似ていること、違うのならどう違うのかをカードに1つずつ書いて、写真などの近くに貼ります。
3. クラゲチャートの足に整理したことを手がかりにすると、ふしぎが見つかりやすくなります。ふしぎに思ったことを理由と合わせて、カードに書いてクラゲの頭に貼ります。

使用例 【タネのふしぎを見つけるとき】

1. クラゲの足の部分に、タネ同士やタネと何かを比べた写真（花の形と種の形、花の大きさと種の大きさ、種の模様）を貼ります。
2. 写真を比べて、違うことをピンクのカード、似ていることを青のカードに1つずつ書いて、写真の近くに貼ります。
3. 足に整理したことを手がかりにすると、ふしぎが見つかります。ふしぎに思ったことをどうしてふしぎに思ったのかの理由と合わせて、黄色のカードに書いてクラゲの頭に貼ります。

例：どのタネにもあるへこみは何？、なんで白い部分と黒い部分があるの？など

ふしぎエンドレス 理科3年「タネのふしぎ」

ステップ(3) ふしぎの手がかりを整理
タネをくらべて「ちがうところ」と「にているところ」をさがそう！

記入シート ①

ヒマワリのタネをくらべてふしぎを見つけよう

ちがうところ

にているところ

ふしぎに思うこと

もよう

白と黒のはば

NHK for School 著作権について <https://www.nhk.or.jp/school/help/>

※やるキットの記入例